

(別紙1)

航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会

各ワーキンググループとりまとめ概要
(平成27年度)

整備士養成ワーキンググループ

具体的な検討・取組み内容

■ 整備士の英語能力向上

- ・整備現場においてよく使われるセンテンスや間違いやすい文章等を具体的に例示したテキストとして、「新 これから学ぶ 航空機整備英語マニュアル」を平成28年3月に発刊。

■ 整備管理従事者の養成

- ・管理整備管理従事者の業務内容及び従事する上で必要となる知識等について、「航空法の基礎」及び「整備管理の基本知識」のテキストとして作成。
- ・当該テキストを使用した講習会「整備管理従事者講習会【入門編】」を平成28年3月より開始。

■ 整備士の技量・技能の維持・伝承

- ・各社の知見や具体的に行っている事柄を共有する場として、平成28年3月9日に第1回発表会を開催。

■ 中長期的な整備士の資格制度のあり方に関する検討

- ・現時点においては特段変更を要する等の意見や要望等なし。

■ 中長期的な整備士の養成のあり方に関する検討

- ・教官や技能審査員の確保が課題である旨の意見があったが、今後、WGではなく養成機関の集まりの中で検討することと整理。

今後の検討課題・取組み等

■ 整備管理従事者の養成

- ・整備管理従事者講習会【入門編】は今後も実施するとともに、必要に応じて【専門編】について検討。

■ 整備士の技量・技能の維持・伝承

- ・発表会を今後も実施し、発表会で共有される知見や手法等を蓄積。

■ 中長期的な整備士の資格制度のあり方・養成のあり方

- ・関係者からの要望や意見等を継続してモニタリングし、必要に応じて改めてWGを活用して検討。

製造技術者ワーキンググループ

具体的な検討・取組み内容

1. 技能認定制度の検討

- ・航空機体の組立技能をモデルケースに、認定制度新設の実現可能性調査を実施。その結果、一定の受検者数の確保により実現可能性があることが判明。ただし、周知・普及、試験問題作成や実技試験の監督等のための専門人材の確保、試験実施コストの低減等、実現に向けての検討事項が存在。
- ・既存の技能検定制度的な業界ニーズを取りまとめ、厚生労働省に情報提供した。

2. 人材育成効率化のための共通教育の検討

- ・国内外の航空法規、規格、設計技能等の共通教育について一定のニーズは存在するが、新規講座の創設ニーズはなかったことから、既存の講座等の情報を提供、周知・利用促進することとした。

3. 生産管理・品質保証等の人材育成に関する検討

- ・主にサプライヤーの能力増強が必要であることが判明し、サプライチェーン全体の能力向上のため、着実に品質保証・生産管理等の能力を習得すべく、教材や講座等の利用促進、充実等が必要。

4. 非破壊検査員の育成に関する検討

- ・海外の動向及び国内の市場やニーズを調査した結果、米国規格NAS410及び国内大手各社等の認証をベースにした座学と試験を実施する訓練・試験機関を国内に体制整備する方針を打ち出した。

5. 女性人材の活躍、整備・防衛部門との共通教育等の検討

- ・民間航空機製造部門と整備・防衛部門との共通教育に関しては、大きな課題は存在せず。女性の製造技術者の活躍につき、職場復帰や労働環境の改善等に向けた公的支援策等を取りまとめ周知を行った。

今後の検討課題・取組み等

■技能認定制度の検討

業界の関係者において、中部地域で先行する共通カリキュラムの状況や、技能検定制への受検意向も確認しつつ、運営団体の体制整備、試験問題作成委員や試験会場等の確保等の論点を検討する。

■生産管理・品質保証等の人材育成

他国等も参考にしつつ、既存の教材や研修等の更なる充実や利用促進を図る等の対応策を検討する。

■非破壊検査員の育成

座学及び試験を平成29年度から実施することを目標に、米国規格NAS410をベースとした国内製造各社等の認証を踏まえた統一のマニュアル、試験問題等の作成に向けた検討を行う。

裾野拡大ワーキンググループ

具体的な検討・取組み内容

■ 個別の取組のネットワーク化等による航空業界全体の取組の推進

- ・ 航空に係る共通ウェブサイト「skyworks」を平成27年12月22日に開設。
- ・ 航空関連職種の内容やなり方等について紙媒体でも配布できるよう「航空関連職種の紹介」を作成。
- ・ YouTubeの活用などソーシャルメディア等を活用した情報発信力を向上。（skyworksとも連携）

■ 空に親しむ体験を充実させる取組の強化

- ・ 三菱航空機（株）がMRJ初飛行の様様をウェブ上でLIVE配信。
- ・ （公財）日本学生航空連盟が埼玉スカイスポーツフェスタ2015を開催。

■ 女性操縦士・女性整備士・女性製造技術者の増加に向けた取組

- ・ 現役の女性操縦士・女性整備士・女性製造技術者による講演会を平成28年2月21日に開催。

■ 初等中等教育における航空への関心を高める取組

- ・ 文部科学省が開催するキャリア教育・進路指導担当指導主事連絡協議会の場を通じ、高等学校の進路指導担当者等へ「航空関連職種の紹介」を配布。
- ・ 厚生労働省「キャリア探索プログラム」（学生への職業講話）への講師登録。（愛知労働局）
- ・ 高校の進路指導担当教諭を対象とした航空機産業事業所の見学会を実施。（自治体、愛知労働局、中部経済産業局の連携による開催）

■ その他

- ・ 子ども霞が関見学デーへの協力
- ・ ヘリコプター部会の下に設置された裾野拡大WGと今後連携することを合意。

今後の検討課題・取組み等

■ skyworksの管理・運営

- ・ より多くの方に見ていただけるよう認知度向上に向けた取組み
- ・ イベントカレンダー等の具体的な掲載内容に係る検討・更新頻度等の検討 等

■ イベント等の企画・参画については、可能な限り今年度の取組みを継続して実施するほか、裾野拡大に向けた積極的な取組みを検討。

■ 裾野拡大に関する取組みを進めるにあたっては、「空の文化の涵養」という視点にも留意。